

声とからだ、ちがって、いっしょ

巻上公一

KOICHI MAKIGAMI HIDEO ARAI

新井英夫

巻上公一×新井英夫の
ワークショップとライブ・パフォーマンス

2012年10月22日(月)24日(水) / 11月23日(金祝) 茅野市民館

主催=茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造 助成=芸術文化振興基金 後援=茅野市、茅野市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ(7紙)、
長野エフエム放送株式会社、エルシーブイ株式会社、株式会社長野こまち、株式会社まちなみカントリープレス、月刊ぶらざ、EVENT-NAGANO 協力=NPO法人サポートC、
茅野市泉野保育園、老人福祉施設やすらぎの丘、茅野市立宮川小学校、長野県立茅野高等学校、茅野市立永明中学校、特定非営利活動法人八ヶ岳福祉学園、
R for I(発達において支援を必要とする子どもと家族の会) お問い合わせ=茅野市民館 〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 Tel.0266-82-8222
Fax.0266-82-8223 <http://www.chinoshiminkan.jp/> ※11月22日および23日に実施するイベントおよび公演は芸術文化振興基金の助成事業です。

声とからだ、ちがって、いっしょ

CCC kaleidoscope vol.5

巻上公一×新井英夫のワークショップとライブ・パフォーマンス

声やからだは十人十色。人は声やからだの動きによって感情や個性や存在を表現し、またそれらを知覚できます。そして、言語や理性以前にある素朴な存在としての声やからだには、感情や記憶、経験を伝達する豊かな語りの能力、自分と他者を繋ぐ媒体としての機能が本来的に備わっています。CCC kaleidoscope vol.5 では、市民参加型&バリアフリーのワークショップと公演を通じ、状況や環境、年齢、性別、障がいの有無を超えて、一人ひとりの潜在的な想像力・創造力・表現力をひきだしながら、言葉によらないコミュニケーションの可能性を探ります。それぞれに異なる声を響かせ、それぞれに特徴をもつからだそのもので対話することで、差異を認め合い、また共感し、わたしもあなたも大切に特別な存在であることに気づいてほしいと思います。そして、わたしとあなたはそれぞれにちがうけれど、よろこびやかなしみ、感動や恐れ、記憶や経験を共有できる、いっしょの存在であることを改めて感じてください。

WORKSHOP

ちがって、いっしょのワークショップ

巻上公一と新井英夫が、こどもからお年寄りまで全世代を対象に、完全バリアフリーのワークショップをお届けします。自由に声を発し、からだを動かす気持ちよさや楽しさを体験すると同時に、自分を表現し、それぞれに異なる感性を共有する方法を学びます。

参加者募集

●新井英夫による「からだかなでるワークショップ」
言葉にたよらない、身体と身体によるダイレクトなコミュニケーションツールとしてのダンスワークショップを実施することで、参加者の新たな感覚を呼び覚ますとともに、相手と自分のオリジナリティを尊重し、お互いを気遣う心を育てます。

日時 平成24年10月22日[月] 開始19:00 場所 茅野市民館アトリエ
対象 定員30名(要事前申込) 参加費 無料

参加者募集

●巻上公一による「超歌唱ワークショップ」
従来の音楽や楽譜などにとらわれることなく、参加者一人ひとりの潜在的な可能性を発展させて、それぞれの歌唱法、自分だけの音楽をつくりだす創造的なプロセスを、お互いの声を聴いてみんなで響かせながら体験します。

日時 平成24年10月24日[水] 開始19:00 場所 茅野市民館アトリエ
対象 定員30名(要事前申込) 参加費 無料

★募集締切:平成24年10月15日[月]

★お申込方法:茅野市民館までお電話(0266-82-8222※火曜休館)にてご連絡ください。★両日参加できる方を優先させていただきます。★応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。★参加が決定された方には、10月17日[水]～19日[金]の期間中、随時ご連絡させていただきます。★高校生以下の方は保護者の承認が必要となります。

出演者募集

ワークショップに参加して、ステージに立とう!

「ちがって、いっしょのワークショップ」の参加者のなかから出演者を募集します。2回のクリエイションで巻上公一・新井英夫といっしょにライブ・パフォーマンスの内容をつくりあげ、出演していただきます。

日程 クリエイション1日目:2012年11月21日[水] 開始18:00～
クリエイション2日目:2012年11月22日[木] 開始18:00～
リハーサル:2012年11月23日[金・祝] 午前中より開始予定

場所 茅野市民館

対象 定員30名(要事前申込)※原則として、10月22日[月]および24日[水]に茅野市民館で開催されるワークショップおよび茅野市内各所でのワークショップ(関係者のみ)にご参加いただいた方で、2回のクリエイションとリハーサルに参加可能な方。

参加費 無料

★募集期間:平成24年10月26日[金]～11月14日[水]★クリエイションは各日2～3時間を予定しています。★お申込方法:茅野市民館までお電話(0266-82-8222 ※火曜休館)にてご連絡ください。

★応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。★参加が決定された方には11月16日[金]もしくは17日[土]にご連絡させていただきます。★高校生以下の方は保護者の承認が必要となります。

茅野市内各所でもワークショップします!

巻上公一と新井英夫が、こども・若者・高齢者の方・障がいのある方を対象に、ワークショップを開催します。実施施設:泉野保育園、老人福祉施設やすらぎの丘、宮川小学校、茅野高等学校、永明中学校、八ヶ岳福祉農園、R for I(実施順)※参加・見学は実施施設の関係者のみとなります。

ARTIST PROFILE

巻上公一

ヴォイスパーフォーマー
超歌唱家
即興演奏家



1956年熱海市生まれ。超歌唱家、即興演奏家、プロデューサー、作詞家、作曲家であり、歌手に留まらないヴォイスパーフォーマーとして、国際的に高い評価を得ている。異なる2つの音声を同時に発するトッパ共和国やモンゴル国などの伝統的な歌唱法ホーメイ(喉歌)の研究者・歌手としても知られている。1979年、「20世紀の終りに」でレコード・デビュー以来、今なお特異な活動を続けるノンジャンル音楽ユニット「ヒカシュー」のリーダー。日本トッパ・ホーメイ協会代表、日本口琴協会会員、人体構造運動力学「操体法」インストラクター。1995年に現代音楽や前衛音楽を扱うニューヨークのレコード会社「TZADIK」から出したソノアルバム「KUCHINOHA」をきっかけに、欧米のコンテンポラリーミュージックのフェスティバルに招聘されるようになる。わからないことや表し難いことを千変万化の声やからだの音に託し、歌唱の可能性の拡張をめざす「超歌唱法」の実践・普及活動として、ホーメイを教える催しやヴォイス・パフォーマンスのワークショップ、障がい者を対象としたワークショップ、地域密着型フェス「JAZZ ART せんがわ」のプロデュースなどに取り組んでいる。ニューヨークからトッパ共和国まで、世界を舞台に独自のスタイルで活動が続いている。<http://www.makigami.com/>

新井英夫

体奏家
ダンスアーティスト



1966年埼玉生まれ。体奏家、ダンスアーティスト。料理と落語好き。学生時代は民俗学の調査に同行し、かつての暮らしにのこる「豊かに生きる知恵」に多くを学ぶ。1987～96年まで総合的身体表現グループ「電気曲馬団」を主宰、大道芸ダンス・投げ銭方式の十五夜野外劇・都内廃校小学校体育館での公演・銭湯寄席など、街・人・風景をつなぐ身体表現の可能性を探索。1989～98年、創始者野口三千三より野口体操を学び、「自然に学び力を抜く」からだ観に深い影響を受けて今に至る。1997年より独学でダンス活動を本格的に開始、ダンスユニットDance-Labo KARADAKARAを主宰。国内および欧米各国での公演多数。海外アーティストとの共同制作にも積極的に取り組んでいる。公演活動との両輪として、動き・音・空間造形を連関させた「からだからダンスを発見するワークショップ」を世代や障がいの有無を問わず幅広い層に向け行っている。2006～11年まで山形大学地域教育文化学部で、2012年より天理医療大学医療学部で非常勤講師、「身体・アート・コミュニケーション」をテーマにした科目を担当。自由形無差別級をモットーに、異文化・異世代・異コミュニティ間の架け橋となるような、ダンスを媒介としたユニークな活動を展開中。<http://tinyurl.com/HideoArai>

PERFORMANCE

巻上公一×新井英夫×みんなのライブ・パフォーマンス「超微妙—ここは近くにあって、見逃している場所—」

わたしとあなたは微妙にちがって、微妙におなじ。笑い方も身長も腕の長さも手のひらの大きさも微妙にちがうけれど、微妙におなじ。あなたの声がふるえるとき、あなたの心のざわめきを知るでしょう。わたしの背筋が伸びるとき、わたしのまっすぐな気持ちを感じるでしょう。近くにあるのに気付かなかった微妙な音、動き、場所、あの人の気持ち。言葉以前にある声、理性以前にあるからだを使って、アーティスト、出演者、鑑賞者が、世代や環境、障がいの有無を超えて対話を試み、超微妙な感覚を研ぎ澄ませるライブ・パフォーマンス。

出演 巻上公一、新井英夫、「ちがって、いっしょのワークショップ」参加者有志のみんな ダンスアシスタント:さとういく、坂板記代子

日時 2012年11月23日[金・祝] 開場15:30 開演16:00

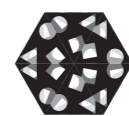
場所 茅野市民館マルチホール

料金 一般2,000円/高校生以下500円/障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付添いの方1名まで500円(当日各500円増)/友の会 一般(前売のみ)1,900円
チケット発売日:平成24年9月27日[木]～

プレイガイド:(茅野市)茅野市民館、NPO 法人サポートC、シマダヤ楽器店、ベレックLCV、平安堂茅野店、(富士見町)今井書店ふじみ店、(諏訪市)平安堂諏訪店、(岡谷市)笠原書店本店、(松本市)松本井上プレイガイド、(インターネット)チケット取り扱い EVENT-NAGANO <http://event-nagano.net/>

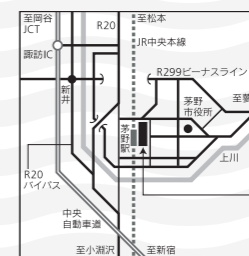
※クリエイション2日目(11月22日)および公演(11月23日)は芸術文化振興基金の助成事業です。

CCC kaleidoscope とは



CCC kaleidoscope

ジャンルを超えて、人々を魅了する優れたアーティストを取り上げるシリーズ企画です。カレイドスコープ(kaleidoscope=万華鏡)をのぞいたときのよう、その瞬間、そこでしか出会えないアートの“輝き”を茅野市民館(CCC:Chino Cultural Complex)から発信します。



お問い合わせ 茅野市民館

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
Tel.0266-82-8222 Fax.0266-82-8223
■JR中央本線 茅野駅下車、東口直結
■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分
<http://www.chinoshiminkan.jp/>

SCHEDULE

10月
22日

19:00
新井英夫による
「からだかなでるワークショップ」

24日

19:00
巻上公一による
「超歌唱ワークショップ」

11月
21日

18:00
巻上公一×新井英夫×みんなの
ライブ・パフォーマンス
「超微妙—ここは近くにあって、
見逃している場所—」
(クリエイション1)

22日

18:00
巻上公一×新井英夫×みんなの
ライブ・パフォーマンス
「超微妙—ここは近くにあって、
見逃している場所—」
(クリエイション2)

23日 [金・祝]

午前中～
巻上公一×新井英夫×みんなの
ライブ・パフォーマンス
「超微妙—ここは近くにあって、
見逃している場所—」
(リハーサル)

16:00～
巻上公一×新井英夫×みんなの
ライブ・パフォーマンス
「超微妙—ここは近くにあって、
見逃している場所—」
(公演本番)